

認証評価結果に対する改善報告書①

令和2年7月27日

1. 大学名：青森大学

2. 認証評価実施年度：平成29年度

3. 「改善を要する点」の内容

基準項目：2-1

○薬学部薬学科の収容定員充足率は、0.7倍未満であるため改善を要する。

4. 改善状況及び結果

基準項目：2-1について

薬学部の収容定員充足率については、以後も厳しい状況が続いているが、薬学部単独のリーフレット作成、薬学部再生対策委員会を設置し、青森県薬剤師会会長も交えた高校訪問の実施などといった募集戦略を展開している。

また、「ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI」を活用して、「中高生の薬剤師体験セミナー」を開催したり、青森市教育委員会主催の事業「小学生職業体験事業 ワラッシ！」では「プチ職業体験：薬剤師のお仕事」を開催するなど、小学生から高校生まで幅広い層を対象とした、薬剤師を目指す子どもたちを増やすための活動も行っている。

さらに、入学定員を下げることによって、収容定員充足率の改善を図っている。

その結果、平成31年度（令和元年度）入学生は、文部科学省が求めている定員充足率70%越えを達成し、定員充足率は改善している。

今後も、青森県が深刻な薬剤師不足の状況にあること、短命県青森の医療の改善のために薬剤師の果たす役割が重要であること等にかんがみ、教育研究の一層の充実を図り、青森大学薬学部の魅力を高め、定員充足率の改善が図れるよう、引き続き努力していく。

平成31年度薬学部薬学科入学者及び定員充足率

入学定員	入学者	定員充足率
70名	54名	0.77

5. エビデンス（根拠資料）一覧

基準項目2-1の資料

- 2-1-1 平成30年12月青森山田学園理事会議事録
- 2-1-2 薬学部単独リーフレット
- 2-1-3 薬学部再生対策委員会議事録
- 2-1-4 「中高生の薬剤師体験セミナー」及び「プチ職業体験：薬剤師のお仕事」開催要項、実施時の写真
- 2-1-5 入学定員、入学者数、収容定員充足率の推移
- 2-1-6 参考資料（薬学教育評価適合認定証）